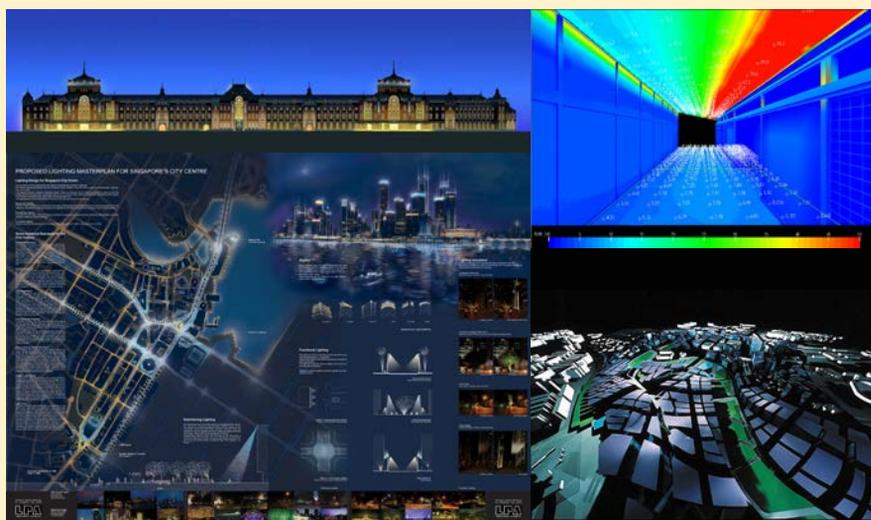
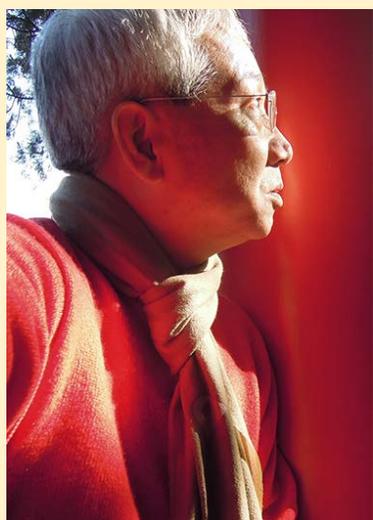


グラフィカルな表現法による複雑現象の理解

連続セミナー 第5回

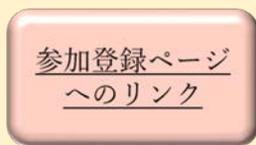
科学技術に関するコミュニケーションにおいて、グラフィクスは非常に強力なツールの一つです。グラフィクスは、文字や数字だけでは表現が難しい知識や概念の理解を容易にするものであり、さまざまな分野において複雑な現象を理解するために欠くことのできないものとなっています。グラフィクスリテラシー教育研究センターでは、勉強会「グラフィカルな表現法による複雑現象の理解」を立ち上げ、定期的に遠隔セミナーを開催し、社会の中に散在する複雑現象の理解に対するグラフィクスの有効性について議論をしています。第5回セミナーでは、照明デザイナーで株式会社ライティングプランナーズアソシエーツ代表及び照明探偵団団長を務められている面出薫先生にご登壇いただき、発想段階における光の可視化についてお話していただきます。



1. 日時 : 2021年8月6日(金) 18:00 ~ 19:30
2. 講演 : 発想段階における光の視覚化
3. 講演者 : 面出薫先生 (照明デザイナー、株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ代表、照明探偵団 団長)
4. 参加費 : 無料
5. Zoom URL: 申込された方に直接お知らせいたします。

申し込み : 右の参加登録ページへのリンクもしくは
QRコードから申し込み下さい。

問い合わせ先 : eng-glec@research.kobe-u.ac.jp



主催 : 神戸大学大学院工学研究科 グラフィックスリテラシー教育研究センター
共催 : 日本図学会 関西支部
(一社) 日本建築学会 近畿支部 光環境部会
(一社) 照明学会 関西支部
神戸大学 V.School
協賛 : (公社) 化学工学会 SIS部会 ダイナミックプロセス応用分科会